

2018－19年度EMC事業通信



小野 勲紘(六甲部西宮)

ご挨拶

この度、西日本区2018－19年度EMC事業主任を拝命いたしました、六甲部西宮クラブの小野 勲紘(ともくに)です。3年前に引き続き2度目の登板となりますが、皆様のご支援とご協力によって、遠藤理事を支えるべく、前よりさらにワイズの発展に寄与出来ますよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

事業主題

『**NGT98**作戦』! <年度主題>
[**N**]賑やかな例会に(C)、[**G**]元気で若々しく(M)、[**T**]楽しいお友達を(E)、**98人**お招きしましょう! [MC]
Y's Men's Windows 100(→2022) <長期主題>
—2022年のワイズ100周年に向けて、100クラブ+2022人—

事業方針

★年度方針(1 意識高揚→2 活性化→3 工夫→4 作戦→5 支援→6 普及)

1. EMCシンポジウム:全ての部において早期に開催して、意識高揚を図る。

EMC公式:C(充実度)=+M1(増員)-M2(ドロップ)+E(エクステンション)

2. 各部EMC事業の強化:

① 部EMC推進チーム強化、②部EMC事業主査支援・強化(E事業強化)

3. 増員計画:クラブの特性や得意分野を生かした増員、ドロップ阻止工夫

4. ユース:情報交流を図り青年会員獲得

5. エクステンション:全ての部で新クラブのエクステンションへの夢実現
YES献金と活用促進

6. EMCパートナー:新規入会スポンサーの増員、EMCヒストリーの継承

☆長期方針

1. 得意分野とクラブ特性に合った増員計画(入退会動機分析)

2. ユース:ユースとの情報交流でエクステンションを図る

85クラブ+15クラブ=100クラブ

3. 全ての西日本区府県にワイズを!

中部(富山、岐阜、福井)、瀬戸山陰部(四国4県)、西中国部(島根)、
九州部(大分、佐賀)推定300名の宝の山(いくつかの山で噴火?)

4. スポンサー(EMCパートナー)の増員、EMCヒストリーの継承

事業計画

1. 純増98人(修正値120人)(増員196-減員98=98以上)
2. 新クラブ立ち上げ委員会4クラブ、新クラブチャーター2クラブ以上
3. EMCシンポジウム:9部全てで上半期に開催
4. 「部EMC推進チーム」と「部EMC事業主査」の支援と強化。9部
5. 入退会動機の調査と分析・対策:200名。
6. ユースとの交流を含めて青年会員獲得:30人以上
7. EMCパートナーの増員:30名以上。EMCヒストリー:9部

西日本区大会における表彰基準(対象期間:2018.4~2019.3)

- EMC最優秀クラブ賞:EMC事業に最も貢献したクラブ
- EMC優秀クラブ賞:EMC事業に貢献したクラブ
- ハンドロップ賞:期間中退会者を出さなかったクラブ
- 年間出席率90%以上達成賞:年間出席率90%以上を達成したクラブ
- 青年会員獲得賞:40歳以下の会員を獲得したクラブ
- YES献金目標達成クラブ賞
- EMCパートナー賞:過去に3名以上を入会に導いたワイズメン

★NGT賑わいクラブ賞:人数賞、充足率賞、例会賑わい賞(総合)(期間限定)

各部EMC事業主査						(敬称略)
中部	塚本 浩巳	阪和部	内田 勝久	瀬戸山陰部	蔵知 晋	
びわこ部	岡田 定一	中西部	和田 早苗	西中国部	金子 敏郎	
京都部	山口 雅也	六甲部	柏原 佳子	九州部	岩本 守弘	

EMC事業委員会		(敬称略)
EMC事業主任	小野 勅紘(六甲部西宮)	
直前EMC事業主任	三科 仁昭(京都部京都東陵)	
次期EMC事業主任	牧野 篤文(京都トップス)	